

タイにおける4マンションプロジェクトへの参画が決定

タイでの分譲事業参画戸数が9,000戸を、海外全体では2万6,000戸を突破

- 阪急阪神不動産株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:若林常夫、以下「阪急阪神不動産」)は、タイにおけるマンション分譲事業として、『(仮称)Talat Phlu(タラート ブルー)プロジェクト』、『(同)Rama 9(ラマ ナイン)プロジェクト』、『(同)Somdet Chaopraya(ソムデット チャオプラヤ)プロジェクト』、『(同)Chaeng Watthana(チェーン ワッタナ)プロジェクト』の4案件に、タイの不動産デベロッパーであるセナ・デベロップメント(本社:バンコク、CEO:ティラワット パンニャラクパーク、以下「セナ社」)と共同で着手します。



※『(仮称)Rama 9(ラマ ナイン)プロジェクト』、『(仮称)Chaeng Watthana(チェーン ワッタナ)プロジェクト』のイメージパース

- 『(仮称)Talat Phlu(タラート ブルー)プロジェクト』は、総戸数約 820 戸のマンションプロジェクトで、鉄道路線「BTS シーロムライン」のタラート ブルー駅に隣接する好立地にあります。タラート ブルー駅は、バンコクの中心地であるサラデーヌ駅まで直通で約 15 分と交通アクセスに優れた駅です。
- 『(仮称)Rama 9(ラマ ナイン)プロジェクト』は、総戸数約 570 戸のマンションプロジェクトで、バンコク都内北東側に位置し、バンコク都中心部へ車通勤が可能なエリアです。本プロジェクト周辺はスーパーマーケットや、多数の公園・大型病院がある利便性の高い立地です。
- 『(仮称)Somdet Chaopraya(ソムデット チャオプラヤ)プロジェクト』は、総戸数約 210 戸のマンションプロジェクトで、バンコク都内西側に位置し、バンコク都中心部へ車通勤が可能なエリアです。本プロジェクトは高層階住戸や共用施設からチャオプラヤ川を臨めるなど、景観に優れており、また周辺に大型商業施設が揃う利便性の高い立地です。
- 『(仮称)Chaeng Watthana(チェーン ワッタナ)プロジェクト』は、総戸数約1,930戸のマンションプロジェクトで、本プロジェクトの位置するノンタブリー県はバンコク都の北西側に隣接しており、バンコク都中心部への車通勤やドンムアン空港への車でのアクセスが便利なエリアです。本プロジェクトが面するチェーンワッタナ通りは、商業施設や、オフィス、政府庁舎等が揃う利便性の高い立地です。

- 阪急阪神不動産とセナ社では、タイにおいてこれまでも共同でプロジェクトを実施しており、本プロジェクト参画決定により、タイ国内での分譲マンション事業数は11プロジェクト、参画戸数は9,000戸超、海外全体での分譲事業参画戸数は2万6,000戸超となります。

◆『(仮称)Talat Phlu(タラート プルー)プロジェクト』の概要

【プロジェクト名称】 (仮称)Talat Phlu(タラート プルー)プロジェクト
【用 途】 分譲マンション
【建 設 地】 バンコク都・トンブリー区
【竣 工 予 定】 2022年6月(工事着手は2019年10月を予定)
【敷 地 面 積】 6,936 m²
【総 戸 数】 約820戸
【総 売 上】 約42億バーツ(約147億円(予定)) ※1バーツ=3.5円(以下同じ。)

◆『(仮称)Rama 9(ラマ ナイン)プロジェクト』の概要

【プロジェクト名称】 (仮称)Rama 9(ラマ ナイン)プロジェクト
【用 途】 分譲マンション
【建 設 地】 バンコク都・フワイクワン区
【竣 工 予 定】 2021年3月(工事着手は2019年10月を予定)
【敷 地 面 積】 13,836 m²
【総 戸 数】 約570戸
【総 売 上】 約21億バーツ(約73億円(予定))

◆『(仮称)Somdet Chaopraya(ソムデット チャオプラヤ)プロジェクト』の概要

【プロジェクト名称】 (仮称)Somdet Chaopraya(ソムデット チャオプラヤ)プロジェクト
【用 途】 分譲マンション
【建 設 地】 バンコク都・クローンサーン区
【竣 工 予 定】 2021年9月(工事着手は2019年10月を予定)
【敷 地 面 積】 1,980 m²
【総 戸 数】 約210戸
【総 売 上】 約11億バーツ(約38億円(予定))

◆『(仮称)Chaeng Watthana(チェーン ワッタナ)プロジェクト』の概要

【プロジェクト名称】 (仮称)Chaeng Watthana(チェーン ワッタナ)プロジェクト
【用 途】 分譲マンション
【建 設 地】 ノンタブリー県・パクレット郡
【竣 工 予 定】 2021年12月(工事着手は2019年10月を予定)
【敷 地 面 積】 11,190 m²
【総 戸 数】 約1,930戸
【総 売 上】 約46億バーツ(約161億円(予定))

◆阪急阪神不動産の概要

- 【会社名】 阪急阪神不動産株式会社
- 【所在地】 大阪市北区芝田1丁目1番4号 阪急ターミナルビル内
- 【代表者】 若林 常夫
- 【資本金】 124億円
- 【売上高】 955億7,100万円(※2018年3月期の阪急不動産売上高)
- 【事業内容】 オフィス・商業施設の賃貸、不動産開発、エリアマネジメント、不動産ファンド、
マンション・戸建住宅・宅地の分譲、仲介、リフォーム、賃貸管理、土地活用など
- 【従業員数】 約800名(2019年1月1日現在)

◆セナ・デベロップメントの概要

- 【会社名】 SENA Development Public Company Limited(セナ・デベロップメント)
- 【所在地】 448 Ratchadapisek Road,Samsen-nok,Huaykhwang,Bangkok,10310
- 【代表者】 Theerawat Thanyalakpark(ティラワット パンニヤラクパーク)
- 【資本金】 約1,446百万バーツ(約49億円、2018年)
- 【売上高】 約5,161百万バーツ(約175億円、2017年)
- 【事業内容】 マンション・戸建・タウンハウスなどの分譲、商業施設・オフィスビルの開発・賃貸、
太陽光発電事業
- 【従業員数】 約570名